

第32回企画展

茨城の自然を調べる

第3次総合調査

マンボウが 夢みる ブナの森

[茨城県北東部の自然 海・山・川物語]

The 3rd General Research : Nature of North-Eastern IBARAKI

■開館時間 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）

■休館日 毎週月曜日

（ただし、会期中1月3日は開館し、振替の休館はありません。
1月10日（成人の日）は開館し、翌1月11日（火）が休館となります。）
年末年始（12月27日～1月1日）

■入館料

大人 720円（580円）

高・大学生 440円（300円）

小・中学生 140円（70円）

*（ ）内は20名以上の団体料金です。

*未就学児、昭和13年4月1日以前に誕生の方、

障害者手帳を持参の方、未就学児は入館無料です。

*この料金には、本館内常設展・野外施設入場料が

含まれています。

*毎週土曜日は、小・中・高校生は入館無料です。

（但し、冬休み期間は除きます。）

■主催：ミュージアムパーク茨城県自然博物館

■共催：NHK水戸放送局

■後援：ミュージアムパーク茨城県自然博物館友の会

■記念イベント

●自然講座 第3次総合調査報告会

「茨城県北東部・その豊かな自然を語る」

2月19日（土） 10時00分～16時00分

●自然観察会「天心が見た五浦の自然」（北茨城市）

2月27日（日） 10時00分～15時00分

協力：茨城県天心記念五浦美術館

※上記イベントは全て事前申込制となっております。

次回企画展のお知らせ

第33回企画展

「薬用植物の世界（仮称）」

2005年3月19日（土）～6月19日（日）



ミュージアムパーク

茨城県自然博物館

〒306-0622 茨城県岩井市大崎700番地
TEL. 0297-38-2000（代表）
ホームページアドレス <http://www.nat.pref.ibaraki.jp/>

2004年

●12月11日（土）は午後1時から一般公開となります。

12月11日（土）

2005年

2月27日（日）

マンボウが夢みるブナの森

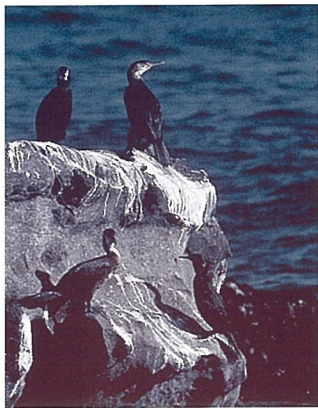
[茨城県北東部の自然 海・山・川物語]

The 3rd General Research: Nature of North-Eastern IBARAKI

ミュージアムパーク茨城県自然博物館では、県内の自然に関する資料や情報を集約することを最も重要な調査活動と位置づけ、動物・植物・地学の3分野にわたった調査（総合調査）を計画的に実施しています。

2000～2002年度には、第3次総合調査として茨城県北東部地域の自然を調査しました。この地域は、海岸からいっきにそそり立つ阿武隈山地までの標高差が大きく、そのために変化に富んだ自然が存在します。今回の調査では日本初記録種を含め県内初記録種が20種あまり確認され、また、これらの自然を支えてきた地史や気象現象等についても、新たな知見を得ることができました。3年にわたる調査活動は、たくさんの研究者や市民のみなさんのご協力により、まさに市民との協働を図ったプロジェクトとして実行できたと言えます。

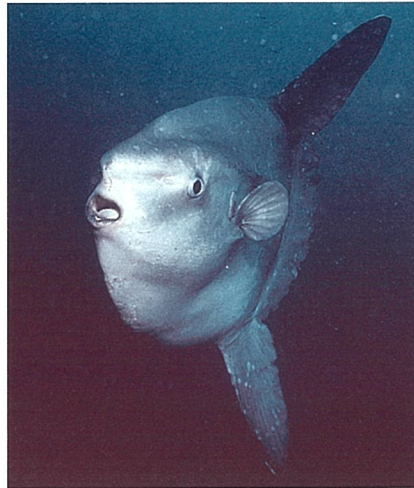
今回の企画展では総合調査の成果を中心に、この地域の貴重な自然の姿を紹介していきます。この企画展をきっかけとして、さらに多くのみなさんとともに「海・山・川」それぞれの自然情報を共有し、自然と人間の共生に向けて将来の夢を綴っていただければと思っています。



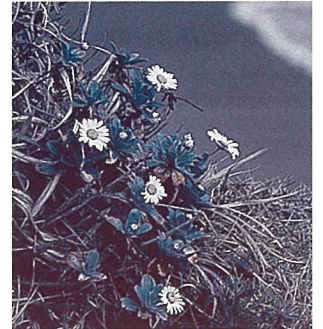
渡りの途中で羽を休めるウミウ
(撮影 望月和男氏)

茨城県北東部沿岸では、夏から秋にかけてマンボウが回遊してきます。

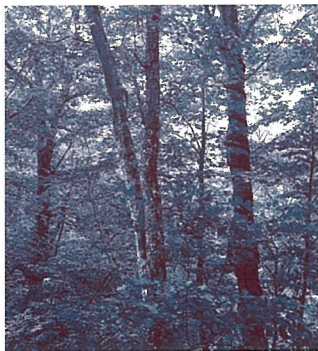
この企画展では、ときにマンボウの視点をかりながら、海域から奥深いブナの原生林に至るまでの豊かな自然について紹介します。



マンボウ (撮影 菅又久幸氏)



海食崖の絶壁に咲くハマギク



北茨城市定波のブナ林



山間部に生息するアカエゾゼミ

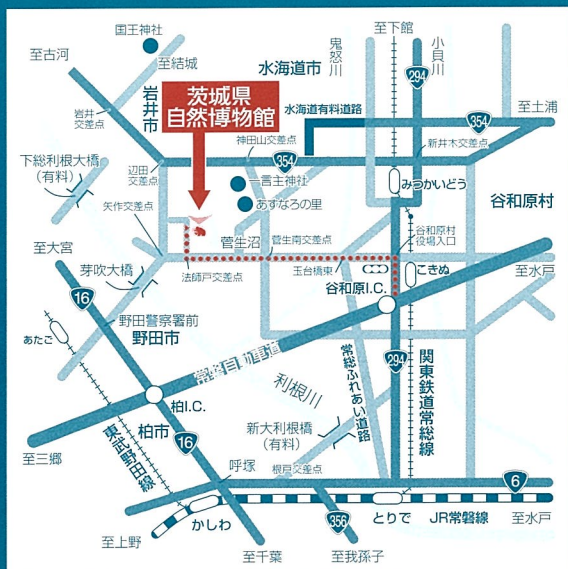


棚倉断層にそって南北に直線的に流れる里川



日立市泉が森のカワゴケ (絶滅危惧Ⅰ類)

※表紙(ポスター) 写真協力: 古野勝久氏、高萩写友会



交通案内

●車利用の場合

- ・常磐自動車道谷和原I.C.から20分
- ・古河方面から境町経由50分
- ・下館方面から下妻市経由1時間10分
- ・土浦方面から水海道市経由1時間

●鉄道・バス利用の場合

- ・関東鉄道常総線水海道駅から関東鉄道バス「岩井車庫行き」又は「岩井西高行き」乗車→「辺田三叉路」下車、茨城急行バス「野田市駅行き」に乗り換え→「自然博物館入口」下車→徒歩10分
- ・東武野田線愛宕駅から茨城急行バス「岩井車庫行き」乗車→「自然博物館入口」下車→徒歩10分
- ・東京駅八重洲南口から高速バス「岩井行き」乗車→「大利根カントリー入口」下車、茨城急行バス「野田市駅行き」に乗り換え→「自然博物館入口」下車→徒歩10分

*ペット及び道具等の持ち込みはご遠慮下さい。

主な展示物

◆海岸と海の自然

海岸地域の動物(無脊椎動物、マンボウ、コオリガモなど) 海岸地域の植物(ハマギク、カジメなど) 貝化石 生体展示(磯辺の生きもの)

◆海と山をつなぐ一川

淡水産の微生物 川で見られる魚類 生体展示(イトヨ、カワゴケ、ホトケドジョウなど)

◆山地の自然

山地の動物(ヤマネ、土壌動物、昆虫類など) 湿原の植物(カタクリ、キノコ類など) 地質(岩石、リチア電気石、火山灰など) 生体展示(サワガニ、ヒカリゴケ)

◆人と自然のかかわり

ウミウ物語 アンコウと茨城 日立鉱山ストーリー 生体展示(ヒラメ)

※標本には、日本初記録種及び県内初記録種を含みます。